

# 性差医学・医療認定制度における必修講座・必要単位数 (2022年度以降 新規申請用)

必修講座	研修セミナー(2022年度以降)	講演者	第14回学術集会(2021.2.6-7)	第15回学術集会(2022.2.19-20)
ベーシックI 総論	性差医療の概念・成り立ち	下川 宏明	Part1 N1-1 (下川先生)	
	女性ホルモンと女性の健康	大道 正英	Part1 N1-2 (大道先生)	
	男性ホルモンと男性の健康	伊藤 直樹	Part1 N1-3 (堀江先生)	
	薬物と性差	黒川 洵子 / 山浦克典		薬物と性差
	生活習慣病の性差	佐久間 一郎		生活習慣病の性差
	メンタルヘルスと性差	岡 孝和		メンタルヘルスと性差
	性差を考慮した女性診療	小宮 ひろみ	Part2 N2-1 (小宮先生)	
性差を考慮した男性診療	堀江 重郎	Part2 N2-2 (辻村先生)		
ベーシックII 各論	循環器疾患と性差	中川 幹子	Part2 N2-3 (中川先生)	
	内分泌代謝疾患と性差	片井 みゆき		内分泌代謝疾患と性差
	消化器疾患と性差	名越 澄子	Part2 N2-5 (谷合先生)	
	呼吸器疾患と性差	山口 泰弘		呼吸器疾患と性差
	脳神経疾患と性差	井川 房夫	Part2 N2-4 (井川先生)	
	高齢者医療と性差	秋下 雅弘	Part2 N2-6 (小川先生)	
	職場と男女共同参画	片岡 仁美		職場と男女共同参画
	泌尿器疾患と性差(男性/女性)	辻村 晃 / 藤井 美穂		泌尿器疾患と性差(男性/女性)
取得可能単位数		16単位	9単位	7単位

※認定に際しての必要単位：第14回学術集会・第15回学術集会・当研修セミナーのいずれかで、上記講座を聴講してください。

医師は総論・各論全16講座の聴講単位、医師以外の医療者は総論 8 講座と各論 4 講座以上の聴講単位が必要となります。

第14回学術集会の単位は聴講証明書、第15回学術集会及び研修セミナーでの聴講状況はオンラインで確認させていただきます。